



長後まちだより

まちの輪・ひとの和・みどりの環

長後まちだより 27号
発行日/2026年3月25日
発行/長後地区
郷土づくり推進会議
責任者/井上 毅
事務局/長後市民センター
電話/0466-44-1622
FAX/0466-46-7034

「長後住民サミット 2025」を開催しました！

長後地区郷土づくり推進会議では、事業の取組状況を報告する場として、「全体集会」を開催しておりますが、令和7年度は形を変えて、第1部を事業報告、第2部を長後の良いところを語り合うフリートークとする、「長後住民サミット2025」を開催しました。

第1部 郷土づくり推進会議の取組状況の報告

令和6・7年度の2年間の取組事業を報告しました。3つの部会の取組と、健康講座や時事問題講演会、支援事業である子育てメッセやちようご見守りネットワーク事業などの取組について、スライドを用いて報告を行いました。

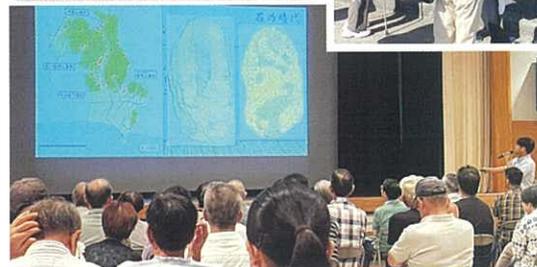
■地域人材発掘・育成事業部会

- ボランティア交流会
- ボランティアまつり
- 機関紙「つなぐ」



■観光・歴史資源開拓事業部会

- 名所・旧跡への解説板の設置 (全26か所)
- 長後歴史講演会
- 長後歴史ウォーキング
- ふるさと観光マップ「長後めぐり」改訂



■活性化部会

- 地区内危険個所の確認、注意喚起物の設置
- 長後音頭復活
- 長後の景観写真コンテスト



郷土づくり推進会議の取組



長後地区郷土づくり推進会議

第2部 長後の良いところを語ろう！

第2部では、参加者・郷土づくり推進会議委員が輪になって『長後の良いところを語ろう！』をテーマにフリートークをしました。プラザむつあいの堀さんをコーディネーターに迎え、集まった皆さんがそれぞれ我がまちの良いところを熱く語ってくれました。



参加された方から出された「長後の良いところ」

- 自然が豊か、自然の眺望、引地川、下土棚遊水地
- 富士山がきれいに見える。
- 子育てしやすい。若い人が多く住んでいる。
- 長後で生まれ育った人が、結婚して戻ってくる人が多い。
- 歴史がある。かつては七夕まつり、長後まつり、盆踊りが盛んだった。
- 野菜や果物がおいしい。
- 暮らしやすい。定住している人が多い。
- ご近所同士の声かけ、人の温かさ。
- 都心、観光地へのアクセスが良い立地。
- 医療機関が多くある。

・・・など

また、提案として

- 遠くに住んでいる人にもアピールしたい
- 若い世代、高齢者が活躍できる場が欲しい
- 長後のブランドづくり
- 良いところの周知方法を検討する
- マップづくり

等々、様々なご意見をいただきました。

参加された方々から、時間が足りないほど意見ができました。まだまだ話足りないという方もおられ、また、郷土づくり推進会議の委員からも子育てで経験した地域の温かさや、次世代に残していきたい景観などたくさんの意見が出て、楽しいひとときとなりました。

今回、地域の方々と意見交換した「長後の良いところ」を活かし続けるために、郷土づくり推進会議として何ができるか考えていきたいと思っています。

長後の昔の写真展を開催しました

2026年1月7日から1月30日まで、長後市民センターの第1談話室にて『長後の昔の写真展』を開催しました。

地域回覧で呼びかけ、古い写真を提供していただくことから始まり、写真の選別、展示方法など1年かけて準備を行い、写真展を開催することができました。

来場された方々は、昔の風景、懐かしい写真に見入っていました。今後もこのような企画を展開できたらと思っています。



←着々と準備



↑来場者に説明

・・・2年間の任期を終えて・・・

令和6・7年度の2年間は、新たな目線で事業に取り組みました。新しく活性化部会を立ち上げ、毎年行っていた全体集会は形を変えて、1年目に地区内工事の進捗説明会、2年目に「長後の良いところを語ろう！」を開催しました。今後も、長後地区がますます発展するような事業を展開していきたいと思っています。